

毎月22日は「人権を確かめ合う日」です

人権のひろば

☎ 広報マーケティング課
(TEL) 354-8244 (FAX) 354-3974

「誰もが必要な情報を受け取れる社会に」

市民の皆さんの中には、目が不自由な人や日本語を理解することが難しい人などがいます。市政情報は、届けるだけでなく、正しく理解してもらうことが何より大切です。そのため、広報よっかいちを作成する際、誰が読んででも分かりやすい簡単な表現や、見やすいレイアウトで掲載するよう努めています。

さらに今年度から、広報紙のデータをインターネットで無料配信するサービス「マイ広報紙」の機能がパワーアップし、日本語を含む20の言語で閲覧することが可能になりました。

マイ広報紙



また、パソコンやスマートフォンの画面内で文字を大きく表示することや、日本語での音声読み上げにも対応しています。これにより、目や耳が不自由な人のほか、さまざまな言語を利用する人にもより広く市政情報を伝えることができるようになりました。

これからも、誰もが等しく情報を得られる環境づくりを心掛けていきますので、もし周りで市政情報の受け取りに困っている人がいたら、「こんな方法もあるよ」とぜひ声を掛けてください。



ニワミチJOYnt Park Days

5月31日、6月1日に、市民公園前、一番街商店街、仮設スケートボードパークを利用し、「ニワミチ」をコンセプトに再編を進めている中央通りで、「ニワミチJOYnt Park Days」を開催しました。中央通りを、市民が気兼ねなく時を過ごす庭（ニワ）、さまざまな出来事に出会える道（ミチ）として「使いたい、やってみたい」を実現できる空間とするための社会実験です。

初日の市民公園前では、パルクールの体験コーナーで、こどもが飛びまわっていました。そのほか、各エリアでキッチンカーやワークショップのブースが賑わうなど、思い思いの過ごし方を楽しむ姿が見られました。

また、近鉄四日市駅前の円形デッキも完成



が近づき、8月からは愛称の募集を始めます。皆に親しまれる愛称の提案をお待ちしています。

今後もまちなか再編を着実に進めていきます。



左上から時計回りに、パルクール体験、仮設スケートボードパークアウトドア空間、市民公園前、一番街商店街